



鎌倉交響楽団

ニューイヤーコンサート
2002

2002年1月19日(土) 午後2時開演

鎌倉芸術館

後援 鎌倉市教育委員会

「眠りの森の美女」よりワルツ
チャイコフスキー

バレエ組曲「ガイヌ」より
ハチャトゥリアン

1. バラの乙女の踊り
2. 子守歌
3. 剣の舞

休憩

インスタントコンダクター・コーナー
「 ? 」

「小組曲」

ドビュッシー

1. 小舟にて
2. 行列
3. メヌエット
4. バレエ

「ローマの謝肉祭」序曲
ベルリオーズ



指揮と司会：
家田 厚志 (いいたあつし)

1955年2月神戸生まれ。大阪大手門大学心理学科(音響心理学専攻)卒業という異色の経歴をもつ。

1988年4月、劇団四季において、大きな話題を呼んだ「オペラ座の怪人」日本初演を指揮。劇的な成功を納め、一躍

注目をあびる。

以来、新星日本交響楽団、東京シテイフィルハーモニック、群馬交響楽団、N響同友会・ケストラ、ニューフィル千葉などのプロ・オーケストラを指揮、個性的な演出を数多く生んでいる。

海外においても、1986年台湾の台北首都歌劇団、1993年ウクライナ(旧ソ連)にて国立キエフ・オペラ・バレエ管弦楽団を指揮。さらに、1994年から1996年まで中国・上海放送交響楽団常任指揮者を努め、ヴァイオリンの巨匠アイザック・スターンを招き共演する等、同団の実力、地位を飛躍的に向上させた。

その他、ラジオのD・J、テレビ・コマーシャルでも活躍。現在、上海放送交響楽団首席客演指揮者。東邦音楽大学特任助教授。

◆ 今回の演奏会にあたり、角岳史先生にもご指導いただきました。

鎌倉交響楽団 演奏会のご案内

◆ 第32回室内楽演奏会

2002年2月3日(日)午後2時開演 鎌倉中央公民館(入場無料)
鎌倉団員によるアットホームで多彩なアンサンブル・コンサート

◆ 第79回定期演奏会(創立40周年記念①)

2002年5月18日(土)午後5時開演 鎌倉芸術館
指揮/ 森口 真司 sop.) 斎藤三和子 ten.) 十師雅人 共演/ 鎌倉混声合唱団他
曲目: ブラームス/交響曲第1番、ヴェルディのオペラから序曲・アリア・合唱曲

◆ 第80回定期演奏会(創立40周年記念②)

2002年10月27日(日)午後2時開演 鎌倉芸術館
指揮/ 古谷 誠一 曲目: マラー/交響曲第1番「巨人」、パッサ/2台のバイオリンのための協奏曲、ブラームス/大学祝典序曲

バレエ「眠りの森の美女」よりワルツ

このワルツは、第一幕のオーロラ姫の誕生パーティーで村娘達が大きな花のアーチを持って踊るコールドバレエ(群舞)で演奏されます。「花のリルツ」と呼ばれて親しまれており、くるみ割り人形の「花のワルツ」・白鳥の湖の有名なワルツと並んで、バレエからも独立してよく演奏されていますので、お耳覚えがあるのではないのでしょうか?同名のディズニーアニメでは歌詞が付けられて歌われています。混沌とした転調の連続から始まり、緊張が最高潮に達した後に現われる夢見るような美しい旋律に思わずうっとりさせられてしまいます。

バレエ音楽「ガイヌ」より

ハチャトゥリアンは、黒海の程近くアルメニア地方で生まれ育ちました。この地方は小さな民族がひしめき合う土地で、民族音楽の宝庫とも言われています。当然のことながら彼の作風はその民謡やリズムの影響を色濃く受け、野生的でエネルギーに溢れています。バレエ「ガイヌ」の音楽もそんな魅力がいっぱいの作品となっています。

この「ガイヌ」、じつは二つのストーリーを持っています。まず原典版(1942年初演)、スターリン時代ソ連の思想を反映して共産主義を賛美するような物語となっています。山間の集団農場(コルホーズ)を舞台に純情で正しい精神を持つ女性が夫の不正を暴き苦難を乗り越えるというスペクタクルとして描かれています。一方1958年にボリショイ劇場で独自に上演された版は、二組の男女の愛情・嫉妬・友情といった人間の感情や葛藤を描いた心理的ドラマとなっています。

残念ながら現在ではどちらの版でもバレエの上演をされることはほとんどなく、バレエ音楽のみが時々プログラムに取り上げられています。本日はその中から特に有名な三曲を演奏いたします。「バラの乙女たちの踊り」は宴の中でバラで飾った娘達が踊る音楽です。木管のハキハキしたリズムの主題が心地よく印象に残ります。「子守歌」は主人公ガイヌが子供を寝かせ付ける音楽で、東洋的な中央アジアの旋律が哀愁をそそります。そしてとりわけ有名な「剣の舞」はクルド族の出陣の音楽です。強烈なリズムをマリンバが印象的に彩り、中間の憂愁な旋律をサクソフォーンが奏でます。

小組曲

ドビュッシーは伝統的な和声によらないその独自の作曲技法により現代音楽の扉を開いたとされる作曲家です。〈小組曲〉は4手のためのピアノ曲として作曲されました。ドビュッシーの作風が確立されたといわれる1894年の管弦楽曲〈牧神の午後への前奏曲〉よりも以前の1888~9年の作曲であり、ドビュッシー独自の作曲技法があまりみられない作品ですが、管弦楽への編曲は後年アンリ・ビュッセルによってなされたものであり、ハーブの使用や弦楽器の分奏など透明で繊細なドビュッシーの管弦楽法に沿ったものとなっています。ビュッセルはドビュッシーよりも10歳年下、作曲家であり指揮者、ドビュッシーの他の作品もいくつか管弦楽用に編曲しています。4曲からなるこの組曲のうち、最初の2曲はドビュッシーが傾倒していたヴェルレーヌの詩集『あでやかな宴』の中の詩と同じ題名がつけられています。第1曲〈小舟にて〉ハーブの分散和音の流れによってフルートがゆったりと旋律を奏でます。第2曲〈行列〉「金襴の仕着せのお猿/彼女の先に立ち/踊ったり跳ねたり」ヴェルレーヌの詩にはすその長いドレスを着た婦人とそのお供の子どもが描かれています。優雅な中間部をもつ軽やかな曲です。第3曲〈メヌエット〉「あでやかな宴」は18世紀ロココ様式時代の画家ヴァトーの絵画世界への幻想をつづった詩集ですが、この曲もその影響を受けてか古風で優雅です。第4曲〈バレエ〉は2拍子の速い舞曲の間に3拍子のワルツがはさまれています。打楽器が活躍する華やかな曲です。

序曲「ローマの謝肉祭」

ベルリオーズはフランス南部の医師の家庭に生まれ、一度は医師をめざし大学へ進んだものの、音楽への情熱を捨てきれず作曲家の道を選ぶという、一風変わった経歴の持ち主でした。強烈な個性をもつ彼の生涯には数々のエピソードがあるようですが、一方的な激しい恋愛の妄想と失恋の苦悩から傑作「幻想交響曲」が生まれたことはあまりに有名です。比類なき感受性の強さ、強い自我の要求、妄想に近いといっても過言ではない、常軌を逸した情熱こそが彼の音楽の源でした。彼は、古典的な和声の原理から離れ、それまで禁じられていたコード進行や全く新しい旋律を用い、当時は想像もされなかった斬新な管弦楽法を生み出したロマン主義を代表する作曲家です。しかしあまりに当時の音楽の正統性からかけはなれていたため、作品の評価は常に賛否両論でした。彼の用いた「固定楽想」「標題音楽」の手法は、のちにリストの交響詩、ワーグナーの楽劇などへ多大な影響を及ぼすこととなります。

序曲「ローマの謝肉祭」は、本来歌劇「ベンヴェヌート・チェルリーニ」の第2幕の前奏曲として作曲されました。この作品は歌劇の第1幕終盤に出てくるイタリアのサルタレロ舞曲を中心に繰り広げられ、木管楽器を中心としたゆるやかで美しい主題が次第に高揚し、金管楽器の輝かしい音色と快活なリズムによって、息もつかせぬ程のクライマックスへ向かっていきます。その華やかで色彩感あふれる曲想から、現在は、あまり成功したとはいえない歌劇の上演とは切り離され、単独に演奏会用の作品として広く大衆に愛され、演奏されています。

団員出演者名簿

常任指揮者：古谷 誠一
 名誉団長：日比谷 平一郎
 団長：山本 賢二

コンサート・マスター：五味 俊哉
 事務局：田中 幸一
 副団長：小原 克馬/河原 寛/
 畠中 正志

マネージャー：吉田 龍夫/芳賀 節子/
 前沢 実/芥川 敬
 会計：曾根 民子
 ライブラリアン：三門 サカエ

1st Violin	曾根 民子	志村 篤子	山田美奈子	白井 賢司	Percussion
井上 康男	●高橋 良子	鈴木 達広	●吉田 龍夫	●佐藤 仁樹	今城 信彦
宇多 綾子	馬場 潔子	中井 良樹		芳我 朋子	明村 直美
小原 治子	日高理恵子	中野太一郎	Oboe	山田 克彦	●太田 純
川西 清美	山岡 祐介	山田 由紀	紅林 優志		蓑田 俊之
●河原 寛		若山 五郎	桑野 若菜	Trumpet	◇鈴木 慎吾
桐本 圭三	Viola		●中橋 英純	●清水 里美	
●五味 俊哉	小原 克馬	Bass	山本 賢二	津金 勝枝	Harp
高橋けい子	清水 正義	青木 俊憲		福地 稔栄	◇杉山 敦子
富岡 陽子	田中 順子	梅沢 定彦	Clarinet	森 久仁子	
中村 順子	田中 智康	大内 達郎	内田千枝子		Alto Sax
芳賀 節子	十枝はるか	佐藤 正	片山真知子	Trombone&Tuba	◇川島 雅
平野 京子	●畠中 正志	原 宏造	前沢 実	桜井 貴志	
八木 育江	日比谷平 郎	福島 普哉	●望月 俊哉	日高 隆雄	
	三門サカエ	矢野 健		●府川 創作	
2nd Violin	●水上 清	●渡辺 均	Bassoon	※煤孫さえ子	
青柳 由紀	宮下 重美		●松木 祐子		
新井 俊成		Piccolo&Flute	三原 一真		
石橋 智子	Cello	菊竹 秀夫	矢吹 紀子		
遠藤 勝智	●飯田 達男	曾根 美樹			
●白水 千品	織田 和也	高橋 弘子	Horn		
菅井 直介	佐藤 洋子	畠中 由花	●芥川 敬		

●：パートリーダー
 ◇：賛助出演
 ※：国友

鎌響団員募集

ヴァイオリン・ヴィオラ
 ・ファゴット

(各パート若干名)

オーケストラ経験のある方

お問い合わせ

0467-25-3512 田中 方

和風居酒屋 樽平

〒247 0056 神奈川県鎌倉市大船1-23-14
 富士屋商会ビル(2F)
 TEL (0467) 46-3188
 FAX (0467) 43-6259

◆営業時間

平日/PM4:30~AM12:00

休日/PM3:00~AM12:00

大晦日・元旦 休業

